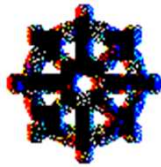


〒464-0007

名古屋市千種区竹越二丁目8番11号

真宗大谷派 香流山 大應寺

TEL(052) 711-3348 携帯電話 090-3458-1420



2月の休日に、娘の友達家族と日帰りスキーに行ってきました。大人4人、子供5人の大人数です。

その日は朝から雪で、スキー場に着くと子供達は大はしゃぎ。それはもう大変です。一人の子がうれいそうにツララを手にし、「お母さんに見せてくる」と更衣室の中に持っていきこうとするので、「そんなの中に持ってっちゃダメ！」と、スキーハウスで休んでいれば、代わる代わるに雪やツララを持ってきては「びちゃびちゃになるから早く外に持って行きなさい!!」と、何度注意したことでしょう。

思えば、最近名古屋でツララを見かけませんね。本物のツララを見て、手にとって余程うれしかったのでしょうか。だからお母さんにも見せてあげたいと思ったのですね。つつい大人の目線で「あれはダメ、これもダメ」と注意するのが親の役目かのように、しかってばかり。もう少し子供と同じ目線になって、少しぐらいハメを外しても良いのかも。ともあれ、たっぷり積もった雪の中、存分にスキーを楽しんできました。



《本年秋までの当院法要・行事のご案内》

★永代経★



今年も早いものでもう永代経を厳修する時節となりました。皆様、お誘い合わせの上、どうぞお集まり下さい。



- 日時 4月25日 午前10時半より(大無量寿経)
正午 おとき(食事)
午後 1時半より(阿弥陀経・正信偈同朋奉讃)
- 説教 丹羽 龍微 師

【永代経って?】 「後を見る人がいない」、「後を見てくれるかどうか不安」、「子供に負担をかけたくない」ので永代経に、というご相談を最近よく耳にします。確かに、やむを得ずこうした理由でお受けすることも少なくありません。

本来、真宗における永代経とは、寺院護持のため懇志金を納めることで、より積極的に寺と関わり、亡き人をご縁として聞法することにより、自らの生き方が明らかになっていく。そうした教えが、そうした聞法の間が末永く相続されて行くことを願う法要なのです。

